

訪問介護員（ホームヘルパー）養成研修テキスト 第2版 2級課程

第1巻 正誤表

頁	行数等	訂正前	訂正後
13	図2	(2) C 地理的環境—地形, <u>変地性</u> ……	(2) C 地理的環境—地形, <u>辺地性</u> ……
59	3行目	また, 介護によって, <u>管理職</u> の46%が… …	また, 介護によって, <u>家族介護者</u> の46% が……
149	図20	資料出所: 厚生労働省「平成21年度厚生 労働白書」2009年	資料出所: 厚生労働省「平成21年版厚 生労働白書」2009年
151	表12	資料出所: 厚生労働省「平成21年度厚生 労働白書」	資料出所: 厚生労働省「平成21年版厚 生労働白書」
157	図22	資料出所: 厚生労働省「平成21年度厚生 労働白書」	資料出所: 厚生労働省「平成21年版厚 生労働白書」
170	10行目	(2) 保健所入所の仕組み	(2) 保育所入所の仕組み
182	下から5行目	⑦ <u>失業</u> 扶助	⑦ <u>生業</u> 扶助
193	13行目	(2) <u>法廷</u> 後見制度	(2) <u>法定</u> 後見制度
203	8行目	……障害者施策の現状の <u>適合</u> した法律が ……	……障害者施策の現状に <u>適合</u> した法律 が……
206	5行目	……および「 <u>道路</u> の駅」における……	……および「 <u>道</u> の駅」における……
247	下から6行目	が推進されてきた <u>ろ</u> ころですが……	が推進されてきた <u>と</u> ころですが……
293	表15 基本部分	ロ 生活援助(1) <u>30分未満</u>	ロ 生活援助(1) <u>30分以上1時間未満</u>

頁	行数等	訂正箇所		
293	表15 3列目	次の「3級訪問介護員により行われる場合」の欄を削除する。 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 40%; padding: 5px;">3級訪問介護員により 行われる場合</td> <td style="width: 60%; text-align: center; padding: 5px;">×90/100</td> </tr> </table>	3級訪問介護員により 行われる場合	×90/100
3級訪問介護員により 行われる場合	×90/100			

第2巻 正誤表

頁	行数等	訂正前	訂正後
365	7行目	……ベッドから <u>足や脚</u> を垂らしやすいよう……	……ベッドから <u>脚</u> を垂らしやすいよう……

第3巻 正誤表

頁	行数等	訂正前	訂正後
262	上からの8行目（「機能訓練指導員」の項）	件は理学療 <u>養</u> 士，作業療 <u>養</u> 士……	件は理学療法 <u>士</u> ，作業療法 <u>士</u> ……
282	「身体拘束」の6行目	…… <u>2001</u> （平成13）3月，……	…… <u>2001年</u> （平成13）3月，……
285	「世界保健機関」の9行目	……1951年（昭和26） <u>年</u> に加盟した。	……1951年（昭和26）に加盟した。
287	「第三者評価事業」の4行目	……選択に資する情報となること目的として……	……選択に資する情報となることを目的として……
293	「トランクリライザー」の2行目	……強トランクリライザ <u>二</u> ）と……	……強トランクリライザ <u>二</u> ）と……
294	「難病」の2行目	1972年（昭和47） <u>年</u> に……	1972年（昭和47）に……

第4巻 イラスト等の変更について

頁	訂正前	訂正後
23	1) 食堂での椅子座位 2) 車いすに腰かけて	1) <u>食事に適した姿勢</u> (新規挿入) 2) <u>食堂での椅子座位</u> 削除

【訂正後の 1) 食事に適した姿勢】

1) 食事に適した姿勢

食事のときの姿勢は、坐位であごを引いて（頸部の軽い前屈）背筋を伸ばし、床に足裏を接地させた状態です。車いすに座っての食事は、車いすの構造上から、不適切な姿勢での食事となります。

車いすの背もたれは少しリクライニングになっており、座面は斜度（後部が低い）があって水平ではなく、フットレストに足を乗せているため膝が腰部より上がっており、足裏は踏ん張る力が弱まっています。そのため、箸やスプーンを使う動作（前方・後方への重心移動）に過剰な負担が生じます。また、膝が上がっているため前かがみになると余分な腹圧がかかり、おむつを着用している場合などはゴムやテープでさらにしめつけられ、食欲不振や嘔吐、誤嚥につながるため、車いすでの食事はしないことが基本です。



頁	訂正箇所
37	【女性の場合】③のイラスト（左側）

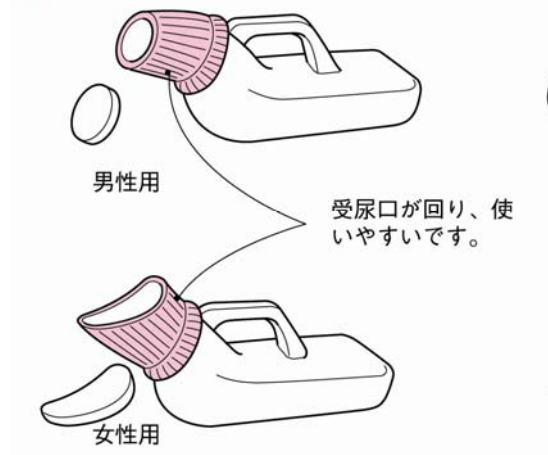
【訂正後のイラスト】



頁	訂正箇所
38	2)尿器の種類と特徴のイラスト

【訂正後のイラスト】

■スタンダードタイプ

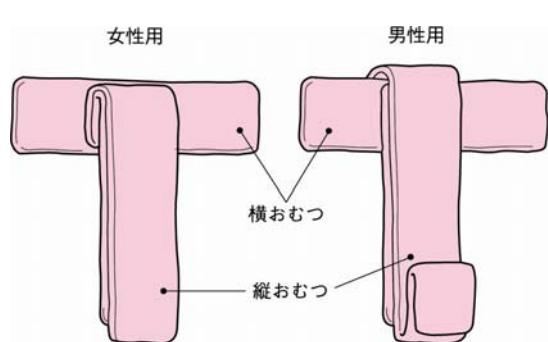


■採尿器



頁	訂正箇所
40	【準備】のイラスト（左側）

【訂正後のイラスト】



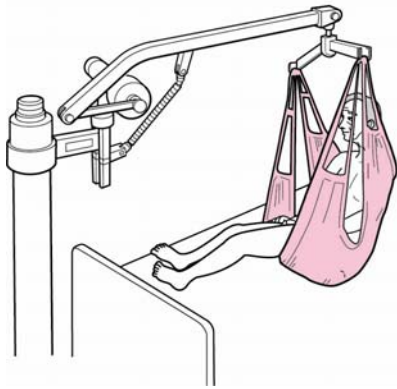
頁	訂正箇所
60	⑥浴槽に入る際のイラスト（右側）

【訂正後のイラスト】



頁	訂正箇所
61	6. 寝たきりの場合②のイラスト (左側)

【訂正後のイラスト】



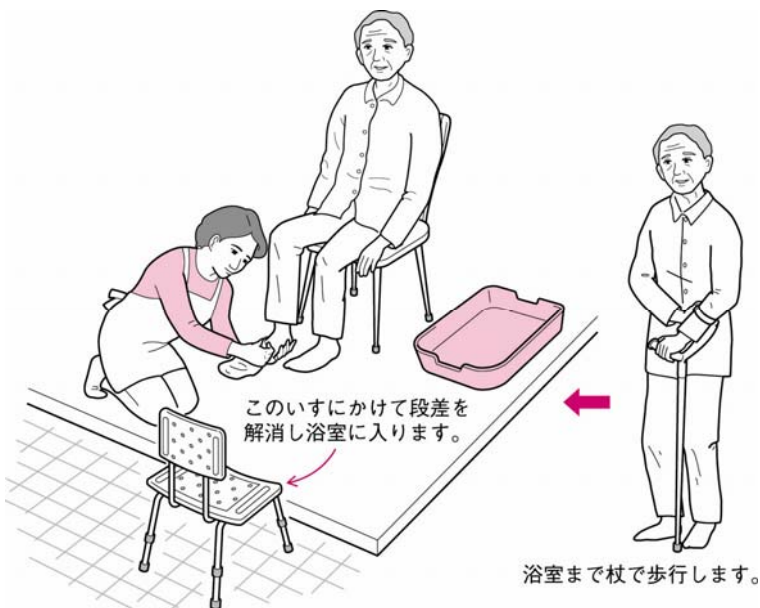
頁	訂正箇所
61	6. 寝たきりの場合③のイラスト

【訂正後のイラスト】



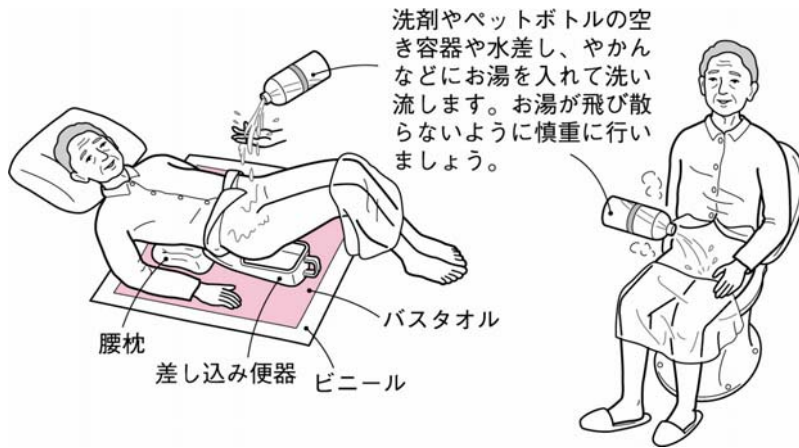
頁	訂正箇所
64	7. 四肢体幹の関節に障害がある場合②のイラスト

【訂正後のイラスト】



頁	訂正箇所
71	3) ポータブルトイレや差し込み便器を使用する方法のイラスト

【訂正後のイラスト】



頁	訂正箇所
78	5. 椅子に腰かけての洗髪のイラスト・・・左図は削除

【訂正後のイラスト】



頁	訂正箇所
84	3) ブラッシングができない場合のイラスト

【訂正後のイラスト】



無歯の状態の人でも、同様に唇と歯肉の間や舌などを綿棒でふき、口をすすぎます。

頁	訂正前	訂正後
84	◆身だしなみを整える②ひげ剃り◆の囲みの説明文	削除

頁	訂正箇所
117	3) 車いすからベッドへ (左まひ) ②③④のイラスト

【訂正後のイラスト】



②おしりを手前に移動させ、ひざ折れを防ぐため患足のひざを介護者のひざで支えるよ



③利用者は健手で車いすのアームレストをにぎり前傾します。介護者は腰を引きつけ、立ち上がります。

まひ側が外に出ていると危険です。



④利用者の片方の手をベッドの上に置きかえ、バランスをとります。

頁	訂正箇所
120	6) 車いすから車へ②③のイラスト

【訂正後のイラスト】



②腰を手前に移動させ、車の側のわきの下に身体を入れ、利用者の上半身をもたせかけます。両手でベルト部分をにぎります。移動しようとする方向に介護者の顔がくるようにします。



③ひざ折れを防ぎながら前傾させ、腰を支点にして腰を持ち上げます。利用者は健側の手で患側の手を持ち、体をまとめます。

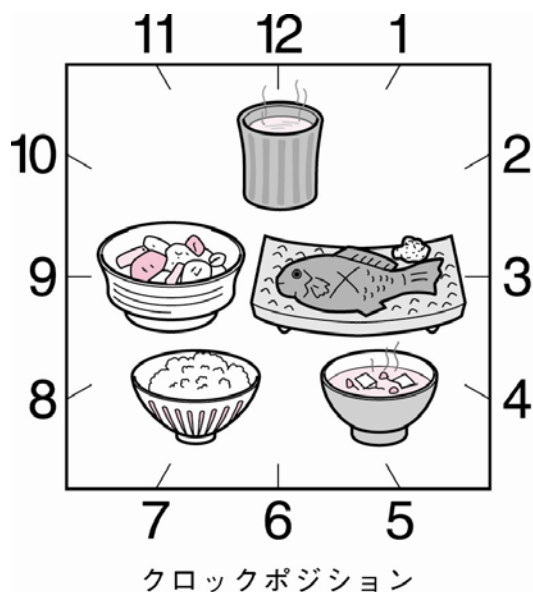
頁	訂正箇所
145	1) 基本的方法のイラスト(左側)

【訂正後のイラスト】



頁	訂正箇所
148	6) 卓上にある物を説明するのイラスト (訂正後はクロックポジションのみ。他の3つは削除)

【訂正後のイラスト】



◆ 痴呆の呼称変更

2004年(平成16)12月、厚生労働省の検討会は「痴呆」という一般的な用語・行政用語を「認知症」に変更すべきとする報告書を取りまとめました。また、法律上の用語については2005(平成17)年2月に国会に提出された介護保険法関連の法改正の中で変更されました。以降、日本医師会では、「認知症」で病名を統一するよう呼びかけていますが、医学的用語として完全に廃語となったわけではありません。「認知症(痴呆)」と併記して書くことを公式見解とする学会もあります。本書においても、本文の意味内容をわかりやすく伝えるために必要と判断した箇所では従来の「痴呆」を用いながら解説しています。